

2020



地域活性化フォーラム

# ～みんなで乗り越える、 その先の未来へ～

日時

2020年9月26日(土) 13:30～16:30

◎受付12:45より開始 **要事前申し込み**

入場無料

定員

120名

場所

鈴鹿サーキット「S-PLAZA さくらホール」

三重県鈴鹿市稲生町7992

密を防ぐため、300人収容の会場を使用しています。

第1部

基調講演

「新型コロナウイルス感染症拡大への対応と  
今後必要となる取り組みについて」

井村 和夫 氏 (連合本部 総合政策推進局総合局長)

第2部

パネルディスカッション

「感染症危機を乗り越える先の地域社会について」

コーディネーター 青木 雅生 氏 (三重大学 人文学部 法律経済学科 教授)



三重県漁業協同組合連合会  
三重県海水養魚協議会 会長  
橋本 純 氏



マックスバリュ東海株式会社  
執行役員 営業本部 第一事業部長  
藤本 友也 氏



三重県農林水産部  
フードイノベーション課 課長  
福島 頼子 氏



連合本部  
総合政策推進局総合局長  
井村 和夫 氏

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた三重県指針ver.3に基づく(7月28日)対応を行い、座席の間を空けるなどの感染症対策を行うなど状況に応じた対応を行います。

※当日は、検温と手指消毒、マスク持参・着用にご協力をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を中止する場合がございますのでご了承ください。

※開催を中止する場合は、後援団体、各構成組織、各地域協議会へご連絡いたします。

主催

連合三重

日本労働組合総連合会  
三重県連合会

後援

三重大学、三重県、三重県漁業協同組合連合会

三重労働局、三重県経営者協会、三重県中小企業団体中央会、三重県商工会議所連合会

三重県商工会連合会、三重県中小企業家同友会、三重県産業支援センター

三重県社会保険労務士会、三重県労働者福祉協議会、三重県労働福祉協会

《お問い合わせ》連合三重 <http://www.rengo-mie.jp/> TEL 059-224-6152 FAX 059-223-3633



## 参加申し込み

FAXにてお申し込みください。

**FAX 059-223-3633**

**定員 120名** ※定員になり次第、締切とさせていただきます。

**締切 2020年9月10日(木)まで**にお願いします。

(手話通話が必要な場合は、9月10日(木)までにご連絡ください。)



企業・事業名	TEL ( )		
役職		お名前	
役職		お名前	

### 2020地域活性化フォーラム

RENGO MIE FORUM

世界的な新型コロナウイルス感染症の広がりによる危機は、私たちの生活様式や働き方などこれまでのスタイルに、あらゆる変化をもたらし、経済や雇用に与えている影響は、さまざまな業種に及んでいます。

三重県においても感染症が拡大する状況の中、知事を先頭にそれぞれの立場でさまざまな取り組みが展開され、また県民一人ひとりが工夫して乗り越えようとしています。

三重県は伊勢海老やのり、あおさのりなど特産品をはじめ水産業も盛んな地域です。マダイの養殖では全国4位の生産量を誇り、全国有数の養殖マダイの生産地であります。

養殖マダイについてクローズアップすると、感染拡大の危機の中、ホテル、旅館、飲食店などの需要が激減し、三重県産養殖マダイの出荷量が低迷することとなりました。出荷ができないと生簀(いけす)が空かず、稚魚の導入もできなくなることから、養殖のサイクルに支障をきたすという状況になりました。



このようなことから、4月7日に現場において知事による状況の聞き取りが行われ、三重県において家庭での消費を含めた需要喚起を促す対策に着手しました。4月末以降には県内のスーパーに広く流通し、鮮魚コーナーには例年より安い値段でマダイの切り身が並び販売され、県民の多くの方が食することができる状況になりました。

連合三重は、協同組合(生産者)、行政、流通の業界の方をパネリストに迎え、その時皆さんがどのように行動されたのかを切り口にして、「三重県内(地域)での助け合い・支え合い」と「地域の活性化」、また「新しい生活様式」、「今後の展望」についてそれぞれの立場で話し合っただき、参加者の皆さんと考える機会のある場としての本フォーラムを開催します。

お問い合わせ先



〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891

TEL 059-224-6152

FAX 059-223-3633

HPアドレス

<http://www.rengo-mie.jp/>

